


空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 室外ユニット仕様書 (シリアルFY GR<高効率EXシリーズ>)

形名	PUHY-EP280DMG7	台数		記号	
----	----------------	----	--	----	--

		冷 房		暖 房		
電 源		200V 3~(三相) 60Hz				
能 力	能 力	kW	28.0	31.5		
	空気条件	室内側 乾球温度 / 湿球温度	°C	27 / 19	20 / -	
		室外側 乾球温度 / 湿球温度	°C	35 / -	7 / 6	
低温能力 (外気乾球温度2°C, 湿球温度1°C)		kW	-	23.0		
高顕熱比冷房運転能力		kW	15.7	-		
A P F (2015)			5.7			
電 気 特 性	定 格 消 費 電 力	kW	9.16	8.36		
	低 温 消 費 電 力	kW	-	9.88		
	高 顕 熱 比 冷 房 運 転 消 費 電 力	kW	3.30	-		
	運 転 電 流	A	29.38	26.81		
	力 率	%	90	90		
	始 動 電 流	A	15			
運 転 音		PWL	dB 80.5			
送 風 機	形 式 × 個 数	7°ロヘラファン×1				
	風 量	m³/min	185			
	電 動 機 出 力	kW	0.46			
圧 縮 機	形 式	全密閉形				
	圧縮機用電動機定格出力	kW	7.33			
	法 定 冷 凍 ト ン	3.92				
冷 媒 / 冷 凍 機 油		R410A(7kg) / エステル油				
外 装		溶融亜鉛メッキ鋼板 (表面処理: ホリエステル樹脂、色: マンセル 5Y 8/1)				
外形寸法 (H×W×D)		mm 1650×920×740				
熱 交 換 器 形 式		クロスフィンチューブ (シルバー)				
保 護 装 置	圧 力 開 閉 器	高圧側4.15MPa				
	圧 縮 機	過電流保護・過昇保護				
	送 風 機	過電流保護				
冷 媒 配 管 サ イ ズ 液 / ガ ス		mm φ9.52ろう付 (90m以上はφ12.7) / φ22.2ろう付				
室内ユニット接続		総容量	室外ユニット容量の50~130%まで			
		能力 / 台数	P22~P280 / 1~16台			
質 量		kg	185			
配 管 長 制 限	配管長	外機~内機	m 実長 150以下 / 相当長 175以下			
				総延長 1000以下 / 第1分岐以降 40以下、90以下 (液管径77φ)		
	高低差	外機~内機	m 室外ユニット下の時40以下 (外気10°C以下で冷房時4以下)、室外ユニット上の時50以下			
		内機~内機	m 15以下、30以下 (液管径77φ)			
機 外 配 線 要 領	最小電源太さ	mm²	14			
	配線用遮断器	A	50			
	漏電遮断器	50A 100mA 0.1sec以下				
	アース線	mm²	3.5以上			
伝 送 線 制 限	伝 送 線	mm²	1.25以上 (シールド線 CVVS, CPEVS, MVVS)			
	配 線 総 延 長	m	1000以内			
	最 遠 配 線 長	m	200以内			
	リモコン配線 (MAリモコン時)	m	最大200 (0.3~1.25mm2ケーブル使用時)			
使 用 温 度 範 囲	冷房室内湿球温度	°C	15~24			
		冷房室外乾球温度	°C -5~43			
	暖房室内乾球温度	°C	15~27 (天井機種は32)			
		暖房室外湿球温度	°C -20~15.5			
付 属 品		電線管取付板				
特記事項、標準外仕様等		高顕熱比冷房仕様				
注 意 事 項	1. 冷暖房能力および電気特性は JIS B 8616:2015 および JRA 4002:2016 の条件による値です。					
	2. 実際の能力特性は内・外ユニットの組合せにより変わりますので、技術資料をご覧ください。					
	3. 高顕熱比冷房運転能力は、室外空気乾球温度35°C、及び室内乾球温度27°C、湿球温度19°Cで全冷房運転モードにて運転した場合の最大冷房全熱能力です。実際の能力特性、及び冷房顕熱能力特性は室内ユニットの組み合わせにより変わりますので、技術資料をご覧ください。					
	4. 運転音は無響音室での値です。(騒音計 A特性値)					
	5. 現地配管接続時の管継ぎ手の有無については室外ユニット外形図をご参照ください。					
	6. 室外使用温度範囲は接続室内ユニット容量、または室内ユニットとの位置関係と異なる場合があります。					
	7. 本製品を長く安心してお使い頂くには定期的な保守・点検が必要です。各部品の点検、保全周期については日本冷凍空調工業会発行のガイドラインを参考にしてください。					
	8. 配管総延長はカタログ記載の最大冷媒量制約内となるシステムとしてください。					

空冷ヒートポンプ式パッケージエアコン 室外ユニット仕様書 グリーン購入法適合 (APF基準)		形名	PUHY-EP280DMG7		
 三菱電機株式会社	20-06-30	仕様書番号	WYNC3-0504-6		